

認知症サポーターになりませんか？

<認知症サポーターとは>

認知症サポーターは、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域を作っていくボランティアです。

認知症サポーター養成講座を受けると「認知症サポーター」となりますが、特に認知症サポーターは何かを特別にやってもらう人ではありません。認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらいます。そのうえで、自分の出来る範囲で活動できればよいのです。例えば、友人や家族にその知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努める、隣人あるいは商店・交通機関など、まちで働く人として、出来る範囲で手助けする、など活動内容は人それぞれです。

なお、認知症サポーターには認知症を理解する「目印」として、オレンジリングを配布します。

さらに、認知症サポーターには「認知症サポーターの家」のステッカーを配布し、自宅出入り口や店頭等に掲示していただくことで、認知症サポーターとしての自覚を高めると同時に、地域に対し認知症サポーターの存在を知らせることにより、見守りや支援を必要とする地域の認知症高齢者とその家族の安心につなげたり、一般市民に向けての認知症支援の啓発の一助とします。

<講座内容>

I はじめに（講座の趣旨について）

II 認知症を理解する

- ・ 認知症とはどういうものか？ ・ 認知症の症状 ・ 認知症の診断と治療
- ・ 認知症の予防についての考え方 ・ 認知症の人と接するときの心がまえ
- ・ 介護する家族が楽になる対応のヒント
- ・ 認知症介護をしている家族の気持ちを理解する
- ・ 在宅ケアを長続きさせるために必要なこと

III 認知症サポーターとは

- ・ 認知症サポーターとは ・ 認知症の人への対応ガイドライン

<講座時間> 1時間半を予定しております

<使用テキスト>

認知症サポーター養成講座標準教材
『認知症を学び地域で支えよう』

<講師> キャラバン・メイト

<受講費> 無料（参加のための交通費等は本人負担）

<その他> 希望者が10名程度集まりましたら、養成講座の開催日時の調整等をいたしますので、下記問い合わせ先までご連絡ください。

<問い合わせ先> 袖ヶ浦市役所 地域包括支援センター

0438-62-2111（内線 134） 8:30~17:15

